



企業と生物多様性セミナー

- 第4回 生物多様性への影響緩和のために -

“生物多様性”は聞き慣れない言葉かも知れませんが、企業活動においても生物多様性への配慮が求められています。生物多様性への影響低減手法について、勉強してみませんか。

- 日時：2010年**6月18日(金)** 14:30～16:30
- 場所：**千葉県教育会館 203 会議室** [千葉市中央区中央 4-13-10]
※次頁に地図があります。 第1回・2回目と同じ会議室です。
- 主催：千葉県環境生活部自然保護課 [千葉市中央区市場町1-1]
- 共催：社団法人千葉県環境保全協議会・社団法人千葉県経済協議会
- 対象：県内に工場・事業所がある企業 100名(参加無料)
(企業対象のセミナーですが一般参加者も受け付けます。)
- 申込・問合せ：事前申込制 千葉県自然保護課(担当：音谷)宛てに、下記申込書の内容を記載の上、メール又はFaxで**6/17**までに申込下さい。
TEL 043(223)2957 Fax 043(225)1630 Email hogo10@mz.pref.chiba.lg.jp

◇講演1 千葉県生物多様性センターより報告 (講演時間：30分)

◇講演2 “生物多様性オフセット・バンキング

～代償ミティゲーションから里山バンキングの提案まで～”(講演時間：60分)

田中章氏(東京都市大学 環境情報学部 准教授)

米・欧・豪などで既に始まっている「生物多様性オフセット」に、米で実際に従事され、国内での導入に向けて、日本に初めて紹介された田中先生に、生物多様性オフセットについて説明して頂きます。生物多様性の損失の大きな原因である開発による影響を低減する手法として、今年10月に名古屋で開催されるCOP10にむけて、これからの企業活動のありかたとして、大変注目されています。

◇事例紹介 生物多様性保全の取組をしている企業から自社の取組を紹介して頂きます。発表企業は決まり次第 HP(<http://www.bdchiba.jp/index.html>)にて公表します。

.....
切り取らずこのままFAXして下さい

FAX:043 (225) 1630

第4回 企業と生物多様性セミナー申込書(6月18日開催)

会社名		業種	
連絡先	Tel	E-mail	
参加者の 所属・職・ 氏名	_____ _____		

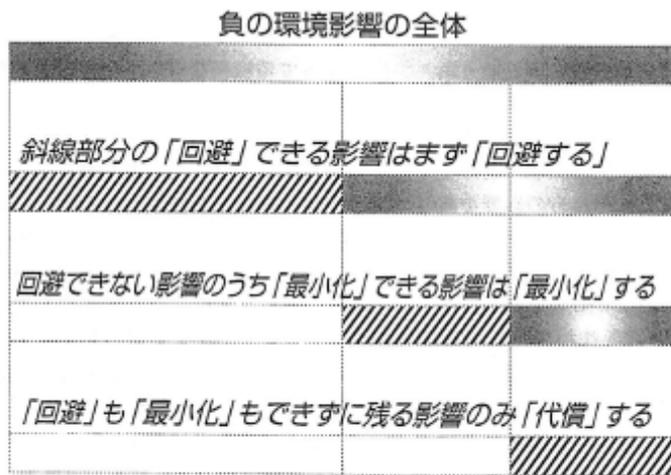


生物多様性オフセットとは

開発などによる人間活動によって失われた自然を、定量的に同等な価値の自然を復元・創成することにより、地域全体として自然を量と質を維持していくことを、生物多様性オフセット、または代償ミティゲーションと呼んでいる。言うならば、温暖化対策のカーボンオフセットの生物多様性バージョンである。従来、「開発」と「保全」は対立する真逆の行為とされてきたが、開発に環境保全行為を統合させるという新しい概念である。

また、環境改善（自然復元の成果）の超過分を証券化（クレジット）する「生物多様性オフセット・バンキング」といった経済的手法も提案されており、アメリカには既にこのクレジットを扱う業者も存在する。

生態系の定量的評価には、HEP（その地域に生息する代表種の生息環境の評価による生態系の評

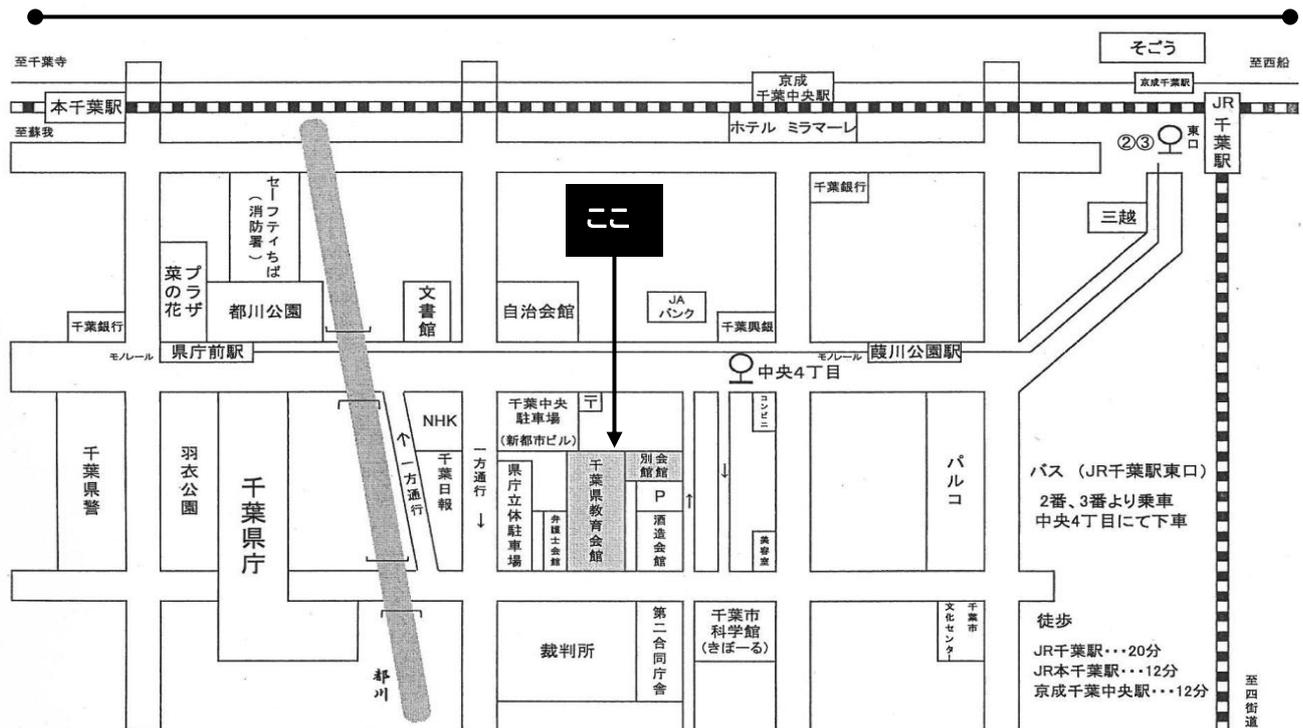


価手続き)などの手法が使用されている。

生態系に大きな影響を与える開発を行う際には、まず影響の回避、最小化を検討する。回避・最小化では対応できない場合の最終手段として代償ミティゲーションが考えられる。

図 ミティゲーション方策の種類と優先順位

出典：田中 章（1988）環境アセスメントにおけるミティゲーション規定の変遷、ランドスケープ研究61(5), 763-768



(財)千葉県教育会館維持財団 千葉市中央区中央4-13-10 TEL.043-227-6141